

## 第5章 災害規模・被災状況の把握

災害発生時には、災害対策本部等の統括部署と連絡を密にし、被災状況の把握に努める。廃棄物部署においては、廃棄物処理施設の被害状況や、廃棄物収集運搬・処理の実施可能状況を把握し、災害対策本部等の統括部署に伝達する。

地震災害発時の情報収集項目

種 類	内 容
地震の概要	地震の震度・震源地等
人的被害	人的被害の状況（死者・避難者数）
	避難場所の設置状況・収容人数
家屋等の被害状況	建物被害の状況 構造（木造・S造・RC造等）別 被災状況（全壊・半壊・焼失用）別
社会インフラの被災状況	ライフラインの被災状況 （被害世帯数、復旧見通し等） 上下水道、ガス、電気、電話
	交通機関の被災状況
	市内道路・橋梁等の被災状況
近隣自治体の被災状況	県内他市町村の被災状況
	近隣都県及び政令指定都市等の被災状況
その他	その他必要と考えられる情報

出典：千葉市震災廃棄物処理業務実施マニュアル 平成23年4月 千葉市環境局

千葉県地域防災計画では次表に示す想定地震に対する地震被害を想定して計画を策定している。

最大規模と想定される地震規模に対して、物的・人的被害状況を想定したものであるが、市町村においては、地域の立地に応じた最も被害が大きい想定地震等による被害を想定して計画を策定するものとする。

千葉県地震被害想定調査結果の概要

		東京湾北部地震	千葉県東方沖地震	三浦半島断層群の地震		
想定地震	地震の規模及びタイプ別	規模	M <sub>2</sub> 7.3	M <sub>2</sub> 6.8	M <sub>2</sub> 6.9	
		タイプ	プレート境界	プレート内部	活断層	
		震源の深さ	27.8km	43.0km	14.4km	
		震度分布	東京湾岸に震度6強の地域が広がり、県土の約40%が震度6弱以上。震度7の地域はない。	茂原市、東金市、八街市、いすみ市などに震度6弱の地域が散在。震度6弱の地域は県土の約0.3%	富津市、君津市、木更津市を中心に震度6弱から6強の地域が広がり、震度6弱以上の地域は県土の約5%	
物的被害	建物被害	全壊棟数	68,692棟	730棟	6,633棟	
		半壊棟数	151,384棟	4,594棟	18,082棟	
		合計	220,076棟	5,324棟	24,715棟	
	交通施設	道路橋梁 3	大規模損傷(通行止め)	0箇所	0箇所	1箇所
			中規模損傷(通行止め)	31箇所	0箇所	2箇所
	小規模損傷(交通規制)		417箇所	20箇所	103箇所	
	鉄道橋脚	損壊(通行不能)	5箇所	-	-	
	港湾施設	港湾・漁港の被害数	25箇所	3箇所	2箇所	
	ライフライン	電力 都市ガス LPガス 上水道 工業用水 下水道	停電戸数	203,999戸	286戸	19,767戸
			停止戸数	374,533戸	-戸	-戸
漏洩戸数			23,667戸	35戸	1,483戸	
断水戸数			1,471,675戸	26,450戸	113,956戸	
被害箇所数			60箇所	1箇所	3箇所	
影響戸数			64,694戸	13,819戸	13,916戸	
死者数			揺れ(全壊・半壊) 火災 急傾斜地崩壊 ブロック塀等の転倒	913人 365人 59人 54人	0人 0人 17人 20人	68人 4人 11人 5人
負傷者数	揺れ(全壊・半壊) 火災 急傾斜地崩壊 ブロック塀等の転倒ほか 屋内収容物の転倒等	36,099人 1,655人 758人 1,893人 1,176人	682人 0人 219人 685人 112人	2,455人 50人 140人 170人 117人		
死者数合計		42,972人	1,735人	3,020人		
避難者数	1日後	1,455,977人	37,379人	121,253人		
	1ヶ月後	610,880人	6,448人	30,225人		
帰宅困難者数(昼12時)	県内から県内	356,794人	315,379人	175,110人		
	東京都+他県から県内 合計	731,022人 1,087,816人	261,867人 577,036人	686,418人 861,528人		
エレベーター	閉じ込め台数	7,963台	3,597台	3,512台		
大規模集客施設の滞留者(昼12時)	成田国際空港	約20,000人	-人	-人		
	東京ディズニーランド <sup>1</sup> 及び東京ディズニーシー <sup>2</sup> 幕張メッセ	約50,000人 約7,500人	-人 -人	-人 -人		
直接経済被害	建物	住宅、家財、償却・在庫資産	91,855億円	2,913億円	8,775億円	
	ライフライン	電力、都市ガス、上・下水道	4,178億円	608億円	634億円	
	交通施設	道路、鉄道、港湾	1,507億円	162億円	114億円	
	経済被害合計		97,540億円	3,683億円	9,523億円	
その他	震災廃棄物	体積	7,036,998m <sup>3</sup>	245,563m <sup>3</sup>	796,334m <sup>3</sup>	
	タンクのスロッシングの高さ(最大)		3.00m	0.50m	1.82m	

- 地震被害は、季節・時刻や気象条件により大きく変わります。ここでは、特に記載のない場合は、冬の18時、風速9m/sです。
- 地震被害想定は、想定した地震が発生すると、どのような被害が発生するか確率、統計や過去のデータから推定したものです。
- 道路橋梁について、大規模損傷は2ヶ月半、中規模損傷は1ヶ月程度の通行止め、小規模損傷は1ヶ月程度の交通規制